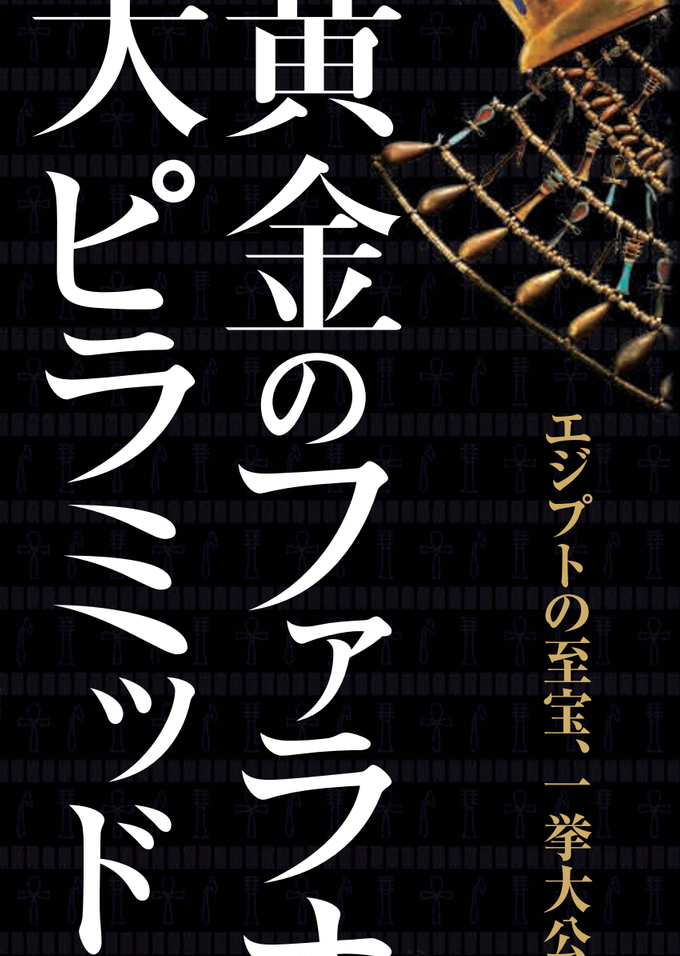
The Golden Pharaohs and Pyramids
The Treasures from the Egyptian Museum, Cairo
国立カイロ博物館所蔵

黄金のファラオと大ピラミッド展

エジプトの至宝、一挙大公開!!



2017 7/8[土]~8/27[日]
休館日／毎週月曜日
ただし7月17日は開館、翌18日休館、
8月14日、15日は開館、8月16日は休館
開館時間／午前9時30分~午後5時30分（入場は午後5時まで）

トワイライトミュージアム　7月22日から8月27日のうちの金・土・日ならびに
8月14日、15日は午後8時まで開館（入場は午後7時30分まで）

福岡市博物館
Fukuoka City Museum
シーサイドももち・福岡タワー南

140周年 西日本新聞

左より
アメンエムオペト王の黄金のマスク（部分）
第3中間期　第21王朝
アメンエムオペト王の治世（前993~984年頃）
クヌムト王女の襟飾り（部分）
中王国時代　第12王朝
アメンエムハト2世の治世（前1911~1877年頃）
※全て国立カイロ博物館所蔵

The Golden Pharaohs and Pyramids
The Treasures from the Egyptian Museum, Cairo
国立カイロ博物館所蔵

黄金のファラオと大ピラミッド展

エジプトの至宝、一挙大公開!!

福岡市博物館
Fukuoka City Museum
シーサイドももち・福岡タワー南

140周年 西日本新聞

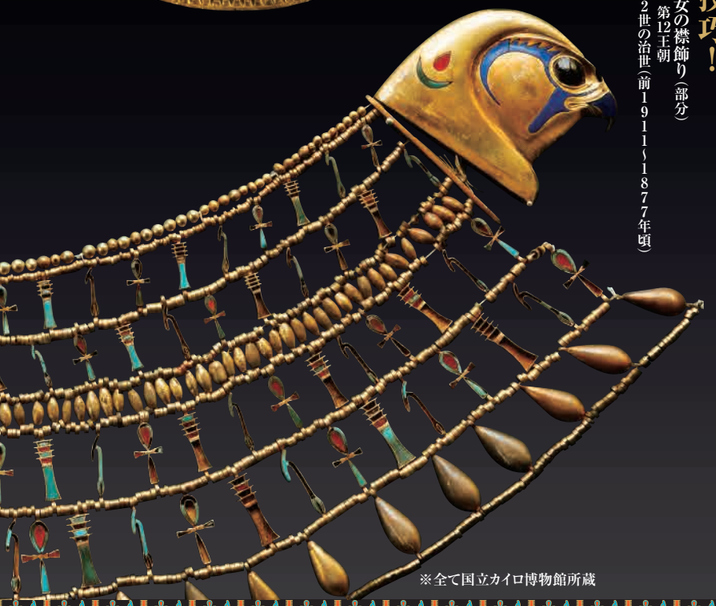
アメンエムペルムウトの彩色木棺（部分）
第3中間期　第21王朝（前1069~945年頃）
国立カイロ博物館所蔵

ツタンカーメンをしのぐ黄金の微笑、降臨!

およそ4500年前、エジプト古王国時代（紀元前2686～2160年頃）、クフ王・カフラー王・メンカウラー王という3人のファラオが建造した巨大ピラミッド群。今なお、世界中の人びとを魅了してやみません。いにしえより「世界七不思議」の筆頭にあげられる巨大建造物です。ピラミッドはどのような人びとが建築にたずさわったのか?、その工法は?、建造したファラオは?、そして何よりもファラオが大ピラミッドを作った目的は何なのか?、ピラミッドとファラオは多くの謎に包まれています。

本展は、世界最大の古代エジプトコレクションを誇る国立カイロ博物館から、選りすぐりの約100点を公開します。展示の中核となるのは、大ピラミッドを建造した古王国時代の至宝です。ピラミッドを建てた偉大なファラオや王家の女性、貴族、建設を支えた人びとたちの壮大なドラマに迫ります。

永遠の輝きを放つ ファラオのミイラマスク
アメンエムオペト王の黄金のマスク
第3中間期　第21王朝
アメンエムオペト王の治世
（前993～984年頃）



王女の胸元を飾る 超絶技巧!
クヌムト王女の襟飾り（部分）
中王国時代　第12王朝
アメンエムハト2世の治世（前1911～1877年頃）

あの世へ旅立つ死者を守護する 色鮮やかな棺
アメンエムペルムウトの彩色木棺　第3中間期　第21王朝（前1069～945年頃）

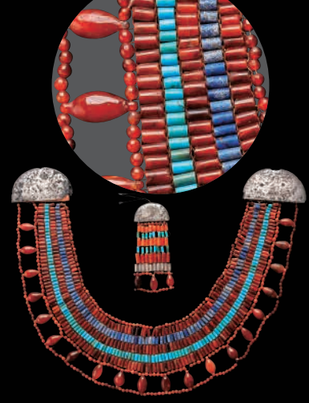
ふたりの女神に守護された 第3ピラミッドのメンカウラー王
メンカウラー王のトリアード　古王国時代　第4王朝　メンカウラー王の治世（前2532～2503年頃）

ほとばしる王の威厳、第2ピラミッドのカフラー王
カフラー王像　古王国時代　第4王朝　カフラー王の治世（前2558～2532年頃）

世界最大のピラミッドをつくった クフ王の小さな像
クフ王とペピー世像を伴うライオン女神像
古王国時代　第4王朝　クフ王の治世（前2589～2566年頃）／第6王朝　ペピー世の治世（前2331～2287年頃）

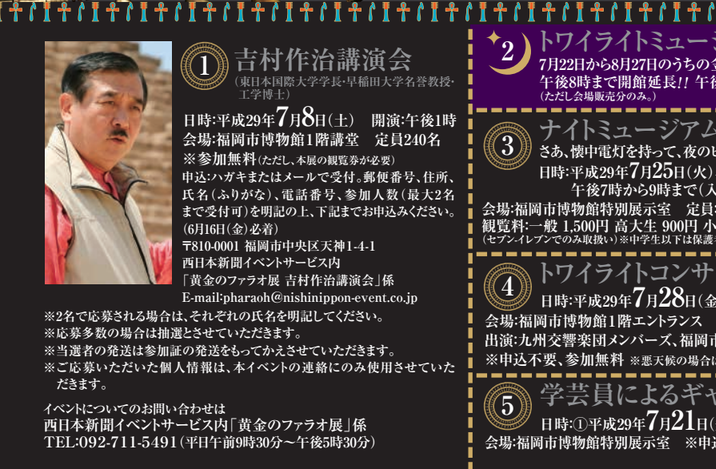
体はどこだ? もっとも古い ブロック彫像
ヘテプの方形彫像
中王国時代　第12王朝
（前1985～1773年頃）

貴族の墓におかれた ミニピラミッド
ロイとマヤのピラミディオン
新王国時代　第18王朝末
（前1336～1295年頃）



色とりどりの宝石の 華麗なアレンジメント
イタ王女の襟飾り
中王国時代　第12王朝
アメンエムハト2世の治世（前1911～1877年頃）

ギザの3大ピラミッドをつくった クフ・カフラー・メンカウラー3王そろい踏み



※全て国立カイロ博物館所蔵

① 吉村作治講演会
（東日本国際大学学長・早稲田大学名誉教授・工学博士）

日時:平成29年7月8日（土）　開演:午後1時
会場:福岡市博物館1階講堂　定員240名
※参加無料（ただし、本展の観覧券が必要）
申込:ハガキまたはメールで受付。郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、参加人数（最大2名まで受付可）を明記の上、下記までお申込みください。（6月16日（金）必着）
〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1
西日本新聞イベントサービス内
「黄金のファラオ展 吉村作治講演会」係
E-mail:pharaoh@nishinippon-event.co.jp

※2名で応募される場合は、それぞれの氏名を明記してください。
※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
※当選者の発送は参加証の発送をもってかえさせていただきます。
※ご応募いただいた個人情報は、本イベントの連絡にのみ使用させていただきます。

イベントについてのお問い合わせは
西日本新聞イベントサービス内「黄金のファラオ展」係
TEL:092-711-5491（平日午前9時30分～午後5時30分）

② トワイライトミュージアム

7月22日から8月27日のうちの金・土・日ならびに8月14日、15日は午後8時まで開館延長!! 午後5時30分以降団体料金で入場できます。
（ただし会場販売分のみ。）

③ ナイトミュージアムツアー

さあ、懐中電灯を持って、夜のピラミッドを探検だ!!ファラ男くんが案内するよ。
日時:平成29年7月25日（火）、8月3日（木）
午後7時から9時まで（入場は午後8時30分まで）
会場:福岡市博物館特別展示室　定員:各日とも300名（数量限定、無くなり次第終了）
観覧料:一般 1,500円 高大生 900円 小中生 500円
（セブン-イレブンでのみ取扱い）※中学生以下は保護者の同伴が必要

④ トワイライトコンサート

日時:平成29年7月28日（金）午後7時から
会場:福岡市博物館1階エントランス
出演:九州交響楽団メンバーズ、福岡市立西陵高等学校管弦楽部
※申込不要、参加無料 ※悪天候の場合は、時間等が変更になります

⑤ 学芸員によるギャラリートーク

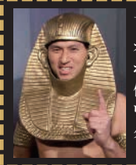
日時:①平成29年7月21日（金）午後4時　②8月4日（金）午後6時
会場:福岡市博物館特別展示室　※申込不要、参加無料（ただし、当日の観覧券が必要）

4Kシアター

ツタンカーメン王の黄金マスク、ギザの3大ピラミッドなどを撮影した高精細4Kシアターも必見!エジプト5000年の旅をお楽しみください。

音声ガイド

オフィシャルサポーターの春日俊彰さん（オードリー）がナビゲーターを務めます。



黄金のファラオ　福岡　検索

主催=福岡市博物館、RKB毎日放送、西日本新聞社　後援=外務省、エジプト大使館、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、（公財）福岡市文化芸術振興財団、福岡商工会議所、西日本リビング新聞社、LOVE　FM、西日本鉄道、（一社）日本自動車連盟福岡支部、（一社）福岡市タクシー協会、西日本文化サークル連合、西日本新聞TNC文化サークル協力=国立カイロ博物館、エジプト・アラブ共和国考古省、学校法人大昌平養　東日本国際大学、NPO法人太陽の船復原研究所、日本エジプト学会、早稲田大学エジプト学研究所広報部、独立行政法人国際協力機構（JICA）、カタール航空、ルフトハンザ カーゴ AG、日本通運　監修=吉村作治（東日本国際大学学長・早稲田大学名誉教授・工学博士）　企画協力=アケト　企画制作=TBSテレビ
協賛= HYATT REGENCY FUKUOKA

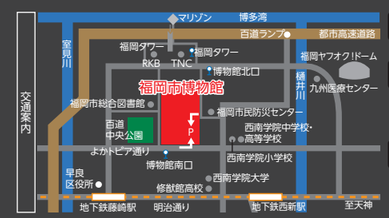
観覧券	一　般	高大生	小中生
	1,500円（1,300円）	900円（700円）	500円（300円）

※（　）内は前売、20人以上の団体、満65歳以上（シルバー手帳等の年齢を証明できるものを提示）、外国の方（パスポート、在留カードなど国籍の証明できるものを提示）の割引料金。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳（以上の手帳を提示した人の介護者1人を含む）、特定疾患医療受給者証、特定医療費（指定難病）受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証を提示の場合は無料。

※トワイライトミュージアム実施時間（7月22日から8月27日のうちの金・土・日ならびに8月14日、15日の午後5時30分から午後7時30分まで）は団体料金で入場できます。ただし会場での販売分のみ。

◎チケット取扱=ローソンチケット（Lコード83323）、チケットぴあ（Pコード768-274）、セブン-イレブン、イープラス、CNプレイガイド、ファミリーマートほか主要プレイガイドにて4月1日から発売開始。
※会期中のチケットは当日料金での販売となります。　※チケットは購入の際に各プレイガイドによって各種手数料がかかる場合があります。

親子ペアチケット（一般+小中生）1,500円　2枚セットで一般当日券よりも500円お得なチケットです。数量限定! 無くなり次第終了（セブン-イレブンでのみ取扱い）



市営地下鉄
博多駅から約13分、天神駅から約7分
▶西新駅（K04）（1番出口）下車徒歩15分

西鉄バス
博多駅前A、博多バスターミナル1F5・6のりばから約25分
天神バスセンター前1Aのりばから約20分
▶博物館北口、福岡タワー南口　博物館南口下車徒歩5分

車
都市高速百道ランプより約3分
無料駐車場
240台　大型バス10台

※土日祝や会期末は駐車場や周辺道路が混雑します。公共交通機関をご利用ください。

福岡市博物館
Fukuoka City Museum
シーサイドももち・福岡タワー南

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
http://museum.city.fukuoka.jp/
TEL 092-845-5011
FAX 092-845-5019